

技術家庭(技術分野) 第1学年

1. 教科(技術)の目標

- (1) 生活と技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
- (2) 生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなど、課題を解決する力を養う。
- (3) よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を養う。

2. 評価の観点とその趣旨

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
趣旨	ものづくりやコンピュータ、生物育成の技術について関心を持ち、生活をよりよくするために知識と技術を進んで活用しようとする。	生活と技術とのかかわりについて見直し、課題を見つけるとともに、その解決のために技術を適切に活用して工夫し創造する。	ものづくりやコンピュータ活用、生物育成等に必要な基礎的な技術を身に付け、その技術を安全で適切に活用できる。 生活や産業の中での技術の役割について理解し、ものづくりやコンピュータ活用生物育成等に必要な基礎・基本的知識を身につける。

3. 評価の観点と評価方法

	一学期				二学期				三学期			
	授業観察	製作物	学習レポート	期末テスト	授業観察	製作物	学習レポート	期末テスト	授業観察	製作物	学習レポート	期末テスト
知識・技能	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎
思考・判断・表現	○	◎	○	○	○	◎	○	○	○	◎	○	○
主体的に学習に取り組む態度	◎	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	○

○…取り上げる評価方法

◎…取り上げる評価方法のうち特に重視するもの

技術家庭(技術分野) 年間評価計画 (第1学年)

月	指導項目	指導内容	評価方法と評価の観点
4	ガイダンス	1. ガイダンス	※授業観察
5	①工夫・創造の力が技術を支える	・3年間の学習計画の説明	全期間に渡って適宜実施
6	②技術は夢をかなえるためにある	・技術科の評価について	(知識・技能、思考・判断・表現、主体的)
7	③技術の最適化って何だろう	・教室の利用方法と安全管理	
7	4編 情報の技術 情報の技術の原理・法則と仕組み	1. 技術の情報とは何だろう	・作品の評価(技能、思考・判断・表現)
7	・文章を作成し保存してみよう	2. 情報のデジタル化	・自己評価(思考・判断、主体的)
9	1編 材料と加工の技術	3. 情報通信ネットワークの仕組み	・期末考査(全観点)
10	○金属の特性	①ブラインドタッチ	
10	○材料に適した加工	②ワープロソフトを活用した文章の作成	
11	○作業手順を考えて製作しよう	4. 安全に利用するための情報セキュリティ	
11	○木材の特性	キーホルダの製作	・設計図(思考・判断、主体的)
12	・構想	Wordによる設計	
12	・けがき	金属のけがき	・作品の評価(技能、思考・判断・表現)
1	・切断	やすりがけ・穴あけ・表面処理	
1	・切削	1. 木材の特徴を調べよう	・構想図(思考・判断、主体的)
2	・接合	2. 生活に生かせるものを考え、つくるものを決めよう	・期末考査(全観点)
2	・塗装	3. けがきをしよう	
3	3章社会の発展と材料と加工の技術	4. のこぎりでの切断	・
		5. かんなでの切削	・作品の評価(技能、思考・判断・表現)
		6. 組み立てよう	・自己評価(思考・判断、主体的)
		7. 木材の塗装方法を知り塗装しよう	・学年末考査(全観点)